

テーマ: 『 体験を通して、環境を考える子どもを育てる』

伊勢原市立 比々多小学校

Tel. 0463-95-2307

担当者: 宮入 秀紀



E M液製作



E M液をプールに投入



E Mによるプール掃除



つる植物による壁面緑化  
(みどりのカーテン作戦)

#### 実践内容:

比々多小学校では、EM液を利用した取り組みを行った。プール使用後の10月と3月にEM液を投入し、ヘドロと呼ばれる腐敗物やぬめりなどがいない状態を保ち、安全で地球に優しいプール清掃を行った。また、トイレ掃除などにもEM液を活用し、微生物を用いた消臭をはかった。ヘチマやひょうたん等のつる植物を校舎壁面に育て、教室室内を涼しくする活動を行った。今年度は伊勢原市の「みどりのカーテン」作戦とあわせて、例年よりも広い範囲で行った。

#### 実践成果:

EM液を利用したプール掃除では、プール壁面の汚れやプールの底のヘドロなども少なく、安全にプール掃除を行うことができた。清掃前の職員の作業も、薬剤を投入したり前日清掃したりすることがなく、子どもたちの力だけできれいにする事ができた。トイレ掃除では、掃除時間に便器や排水溝にEM液をスプレーすることで消臭の効果があらわれた。壁面緑化を行うことで、教室の室温を下げたり、子どもたちの環境への意識を高めたりすることができた。4年生の理科の学習においても、ベランダまでつるが育っていく様子が観察でき、教材として有効であった。

#### 実践ポイント:

環境を考えると、子どもたちの活動の中にそのエッセンスを入れ込んでいくことが大切な視点である。子どもたちにとって健康で安全、そして環境に配慮した活動を実践していき、子どもたちの意識を高めていくことが重要であると考えられる。